



UFO

TUBE PREAMP

A 級ディスクリート・マイクプリアンプ

UFO A 級ディスクリート・マイクプリアンプは、現代デザインの全てのメリットを備えつつ、「オールドスクール」(伝統的)真空管技術特有の音色特性を最大限に引き出します。また、音色の異なる 4 種類の真空管から選択することができます。

ボーカリスト、楽器奏者、サウンドエンジニア、プロデューサーは、このマイクプリアンプのクリアな音質と豊かな倍音に深く惹かれることでしょう。交換が容易な真空管、ヴィンテージ調の VU メーター、優れたダイナミックレンジ (131dB)、最大 68dB のゲイン (増幅度) を搭載していることから、UFO には愛着を持つ理由がたくさんあります。



安全上の注意（あんぜんじょうのちゅうい）

使用前に、本製品の適切な取り扱いを確保するため、以下の「使用方法及び安全上の注意」を仔細にお読みください。本書類では、不適切な使用によるユーザー又は第三者への危害や製品の損傷を防止することを目的とした重要な注意事項を、特定の記号で強調しています。以下に各記号とその意味を示します。

⚠ 警告

当該記号は、その行為を行うと重度のけがを負う可能性、又は死亡に至る危険性があることを示します。

⚠ 注意

当該記号は、その行為を行うと人体へのけが、又は機器の損傷を引き起こす可能性があることを示します。

使用されるその他の記号

⊘ 当該記号は、禁止された行為を示します。

Ⓢ 当該記号は、必須の行為（又は遵守すべき事項）を示します。

⚠ 警告





■ **電源**（適合する電源に関する詳細情報については、取扱説明書を参照してください）

Ⓢ 必ず、本マニュアルの「電源」の章に記載された内容に従い、UFO 専用の電源装置を使用してください。

⊘ コンセント及びその他の電気配線機器の定格を決して超えないでください。**必ず、本マニュアルの「電源」の章に記載された内容に従い、正しい電圧を選択してください。**

Ⓢ 異なる電気電圧の仕様となっている外国又は地域で本機器を使用する前に、必ず iCON Pro Audio 製品を取り扱う現地の iCON 販売代理店／小売店、又は iCON Pro Audio サポート部門に相談してください。また、iCON Pro Audio が指定する認可済みの適切なアダプター（電源アダプター）を使用してください。

Ⓢ 使用前に、本マニュアル内、並びに製品の包装（箱及び包装資材）の表面及び内部に記載された、電源に関する警告表示を仔細に確認してください。

 <p>CAUTION</p> <p>RISK OF ELECTRIC SHOCK DO NOT OPEN RISQUE DE CHOC ELECTRIQUE NE PAS OUVRIR</p> <p>CAUTION: TO REDUCE THE RISK OF ELECTRIC SHOCK DO NOT REMOVE COVER (OR BACK) NO USER-SERVICEABLE PARTS INSIDE REFER SERVICING TO QUALIFIED PERSONNEL</p> <p>ATTENTION: POUR EVITER LES RISQUES DE CHOC ELECTRIQUE: NE PAS ENLEVER LE COUVERCLE. AUCUN ENTRETIEN DE PIECES INTERIEURES PAR L'USAGER. CONFIER L'ENTRETIEN AU PERSONNEL QUALIFIE. AVIS: POUR EVITER LES RISQUES D'INCENDIE OU D'ELECTROCUTION, N'EXPOSEZ PAS CET ARTICLE A LA PLUIE OU A L'HUMIDITE</p>		 <p>The lightning flash with arrowhead symbol within an equilateral triangle is intended to alert the user to the presence of uninsulated, dangerous voltage within the product's enclosure, that may be of sufficient magnitude to electric shock to persons. Le symbol clair avec point de flèche à l'intérieur d'un triangle équilatéral est utilisé pour alerter l'utilisateur de la présence à l'intérieur du coffret de voltage dangereux non isolé d'ampleur suffisante.</p>
	 <p>exclamation point within an equilateral triangle is intended to alert the user of the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance. Le point d'exclamation à l'intérieur d'un triangle équilatéral est employé pour alerter les utilisateurs de la présence d'instructions importantes pour le fonctionnement et l'entretien (service) dans le livret d'instruction accompagnant l'appareil.</p>	

警告：火災又は感電の危険性を低減するため、本機器を雨に濡らしたり、湿気が多い環境に置いたりしないでください。

■ 修理及び改造

- ❗ 機器のケースを開けたり、自分で修理を行ったりしないでください。修理や必要な改造が生じた場合は、必ず iCON Pro Audio のテクニカルサポート（技術支援部門）及び iCON Pro Audio 正規認定サービスセンターに依頼してください。

△ 注意

■ 製品の取り扱い方法

- ❗ 製品を落下させたり、衝突させたり、本体に過度な力を加えたりしないよう、注意深く取り扱ってください。
- ❗ 機器（本体）の内部に液体又は異物が入り込まないように注意してください。

■ どうさかんきょう

- 温度環境に関する注意
- 熱源周辺での使用に関する注意
- 湿度及び水濡れに関する注意
- 振動・ほこり・砂塵に関する注意

■ 接続ケーブル及び機器に関する注意事項

- ❗ ケーブル及び外部機器の接続に関する注意
- ❗ 機器移動時のケーブル取り外しに関する注意。

■ マイクに関する注意事項

- ❗ マイク接続時の電源操作に関する注意
- ❗ マイクプラグの取り扱いに関する注意

■ 音量

- ❗ 音量と聴覚保護に関する注意

■ チューブの交換方法及び注意事項

「チューブ交換方法」セクションの指示に従ってください。チューブをしっかりと把持しますが、過度な力を加えないでください。ユーザーは、チューブ交換を試みる前に、最後の使用から少なくとも 10～15 分間経過していること、機器が電源から完全に切断されていること、並びに接続されているチューブが冷却されていることを必ず確認してください。ユーザーには、電源を切断した後、チューブ交換を試みる前に、（切断状態のまま）機器背面のスイッチを入れて残留電力を放電させ、その後再びスイッチを切ることが推奨されます。プラスチックケーシングを取り外すには緩やかなひねり動作が必要で、チューブを取り外すには緩やかだがしっかりとした動作が必要です。チューブのガラス部分を把持しないでください。

使用時の注意事項

■ 干渉に関する注意事項

本製品は、電磁放射を抑制し且つ外部からの干渉に抵抗するよう設計されています。ただし、干渉に対して非常に敏感な機器、又は強い電磁波を放射する機器の近くに本製品を配置した場合、動作への障害（誤作動・信号劣化等）が発生する可能性があります。

電磁干渉はあらゆる電子機器に影響を及ぼす可能性があり、機器の誤作動、データの破損、又はその他の障害を引き起こす危険性があります。

■ クリーニングに関する注意事項

外装を清掃する場合は、柔らかい乾いた布を使用してください。必要がある場合は、適切な布を極少量湿らせて使用してください。

ゴム製又はシリコン製の部品については、湿らせたリントフリークロス（糸くずが出ない布）で優しく清掃してください。

研磨性のあるクリーナー、ワックス、又はアルコール、ベンゼン、シンナー等の溶剤の使用は避けてください。

■ 故障に関する対処と注意事項

機器に故障が発生した場合又は損傷した場合は、直ちに電源を切り、電源を切断し、電池を取り出し、すべてのケーブル及び接続されている機器のプラグを抜いてください。iCON Pro Audio（アイコン・プロ・オーディオ）のテクニカルサポート（技術支援）に連絡してください。

此外、以下の点も遵守してください。

1. 本機器の通気口を塞いだり、本機器の適切な通気を妨げたりしないでください。メーカーの指示に従って設置してください。
2. 分極プラグ又は接地型プラグの安全機能を妨げたりしないでください。分極プラグは2本の差し込み刃があり、そのうち1本がもう1本より幅広に設計されています。接地型プラグは2本の差し込み刃と、3本目の接地ピンを備えています。これらのプラグはお客様の安全を確保するためのものです。付属のプラグがご使用のコンセントに合わない場合は、電気技師に相談してください。
3. 電源コードの上を歩いたり、電源コードの上や横に物を置いて損傷させたりしないでください。特にプラグ、コンセント、及びコードが機器から引き出される部分には注意を払ってください。
4. 感電の危険を避けるため、機器が動作中（通電中）は露出した配線に触れないでください。
5. iCON（アイコン）が指定したアタッチメント（付属品）及びアクセサリーのみを使用してください。

目次

はじめに.....	6
パッケージ内容.....	7
お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください.....	8
機能特徴（その1）	9
機能特徴（その2）	10
前面パネル	11
リアパネル	13
UFO チューブパック.....	14
電源	15
UFO チューブプリアンプのチューブ交換手順.....	17
仕様	19
修理について	20

はじめに

まず、iCON Pro Audio（アイコン・プロ・オーディオ）製 UFO クラス A ディスクリートマイクプリアンプをご購入いただき、ありがとうございます。

本書には、UFO クラス A ディスクリートマイクプリアンプの機能に関する詳細な説明と、仕様の完全な一覧が記載されています。

下記リンク先の当社ウェブサイトにて、製品の登録を行ってください：www.iconproaudio.com/registration

ほとんどの電子機器と同様に、本製品の元の梱包材は保管しておくことを強く推奨します。万が一製品をサービス（修理）のために返送する場合、元の梱包材（又は同等の適切な梱包材）が必要となります。

適切なメンテナンスを行い、十分な通気を確保することで、您的 UFO クラス A ディスクリートマイクプリアンプは今後長年にわたって安定した動作を続けます。

本製品が長年にわたって優れた性能を発揮していただけることを確信しています。万が一、本製品が最高水準の性能を発揮しない場合でも、当社は問題解決のために最大限の努力を尽くします。

注意！

新しい機器を手に入れると、マニュアルを完全に読み終える前に電源を入れて使いたくなるのは、どうしても誘惑されることです。しかし、機器の電源を入れる前に、必ずマニュアルをお読みください！

特に注意してください。電源パックの適切な電圧を選択することの重要性を完全に理解するために、必ず 13 ページの「電源 (POWER)」の項をお読みください。



パッケージ内容

- Electro-Harmonix 6922EH 電子管（プリインストール済み）付き UFO クラス A デイスクリーンマイクプリアンプ
- 電源ユニット
- 電源リード（電源ユニット用）
- 5ピンミニ XLR コネクタ付きケーブル（電源ユニットに接続済み）
- チューブパック（以下を含む）
 - 1本：Electro-Harmonix 12AT7EH 電子管
 - 1本：Sovtek 12AX7LPS 電子管
 - 1本：Sovtek 12AX7WA 電子管



お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください

1. お使いのデバイスのシリアル番号を確認してください

<http://iconproaudio.com/registration> に進むか、下の QR コードをスキャンします



画面に、お使いのデバイスのシリアル番号など、請求された情報を入力します。「Submit」をクリックします。

形式番号やシリアル番号などのデバイス情報を表示したポップアップウィンドウが現れます。「Register this device to my account」をクリックします。別のメッセージが表示された場合はアフターセールスサービスチームまでご連絡ください。

2. 既存ユーザーの方は、ご自分の個人アカウントページにログインします。未登録の方は新規ユーザーとして登録してください。

既存ユーザーの場合： ユーザー名とパスワードを記入して、個人ユーザーページにログインしてください。

新規ユーザーの場合： 「Sign Up」をクリックして、情報をすべて記入してください。

3. 役に立つ資料をダウンロードする

このページのアカウントに、登録済みデバイスがすべて表示されます。製品ごとにドライバ、ファームウェア、各言語版のユーザーマニュアル、バンドルされたソフトウェアなどが表示されるので、これらをダウンロードすることができます。デバイスのインストールを開始する前に、ドライバなどの必要なファイルをダウンロードしておいてください。

機能特徴（その1）

UFO クラス A ディスクリートマイクプリアンプを見たとき、まず惹かれるのは、レトロなデザインが未来的な美学とどうやって自然に共存しているかという点です。アナログ・ヴィンテージスタイルのVUメーターが暖かく輝き、その内部には高品質なElectro-Harmonix 6922EH電子管（ケーシングで保護されている）が光ります。これらの特徴は、銀河をインスピレーションとしたミニマルなデザインの機器本体において、際立った存在となっています。

UFO クラス A ディスクリートマイクプリアンプは、その内部を通過するあらゆる信号に対し、心地よい温かみと滑らかさを与えます。ゲインを上げると、Electro-Harmonix 6922EH電子管が微妙な高調波歪みを生み出し、音に個性を加えるとともに、豊かな音色と深みを与えます。

滑らかで引き立つ高域と、たく豊かな低域レスポンスにより、UFO クラス A ディスクリートマイクプリアンプは魅力的な音響特性を実現しています。この特性はボーカル録音に最適です。6922EH電子管のデュアルトライオード設計により、低ノイズ、安定した性能、そしてほんのりとしたヴィンテージな魅力が確保されており、これはボーカリストにとって明らかなメリットとなります。

ギターなどの楽器を録音する場合、UFO クラス A ディスクリートマイクプリアンプの持つ温かく豊かな音色、クリアな音質、そして高い信号品質により、通常の場合に比べてミキシング段階での補正EQや信号処理の手間を大幅に削減できます。

UFO クラス A ディスクリートマイクプリアンプでは、入力段から出力段まで、高品質で対応速度の速い内部電子部品が個別に配置されています。さらに、同製品の平衡型トランジスタ段階増幅出力（相補型トランジスタを使用し、離散的な段階で増幅を実現する方式）は、クロストークノイズ（すなわち不要な信号干渉）が発生しません。

金属スプリングで支持された透明な外装カバーは取り外し可能で、機器本体を分解することなく電子管の交換ができます。

UFO クラス A ディスクリートマイクプリアンプは、最大68dBのゲイン、優れたダイナミックレンジ（131dB）、そして10Hz～驚くべき100kHzの周波数レスポンス範囲を誇ります。性能面において、録音スタジオで使用されるほぼあらゆるマイクに対応可能で、上記の仕様からも明らかなように、極めて高い汎用性を備えています。

同製品には「チューブパック」が同梱されています。このパックにはElectro-Harmonix 12AT7EH、Sovtek 12AX7LPS、Sovtek 12AX7WAの各電子管が含まれており、ユーザーの音色の選択幅を広げてくれます。

これがUFO クラス A ディスクリートマイクプリアンプです。クラシックな電子管の優雅さと、先進的な現代エンジニアリングがもたらす全ての利便性が、完璧に融合した製品です。

機能特徴（その2）



主な機能特徴は以下の通りです。

- クラシックな電子管による温かみのある音質
- ヴィンテージスタイルのVUメーター及び発光式電子管
- ヴィンテージと現代的デザインの見事な融合
- 低ノイズ特性
- 高仕様の内部部品及び設計
- 簡単に交換可能な電子管
- 115V/230V 切替式電圧対応の別体型電源ユニット
- 平衡型 XLR 入力端子
- 平衡型 XLR 出力端子
- 非平衡型 1/4 インチジャック楽器入力端子
- 非平衡型 1/4 インチジャック出力端子
- +48V ファントム電源
- 極性反転スイッチ
- -20dB パッドスイッチ
- マイク / 楽器切替スイッチ (Mic/Instr. スイッチ)
- ほとんどのマイクに対応可能
- 補正用 EQ 及び信号処理の必要性低減
- 高品質 Electro-Harmonix 6922EH 電子管 (プリインストール済み)
- チューブパック (以下を含む)
 - 1本: Electro-Harmonix 12AT7EH 電子管
 - 1本: Sovtek 12AX7LPS 電子管
 - 1本: Sovtek 12AX7WA 電子管
- 外部トランスによる潜在的な干渉低減
- 優れた 68dB 最大ゲイン出力
- 卓越したダイナミックレンジ (131dB)
- 10Hz ~ 100kHz の周波数レスポンス範囲

前面パネル



1. マイク入力端子

平衡型 XLR マイクレベル入力端子

XLR 入力端子は、XLR 接続（XLR ケーブル）を介してコンデンサーマイクまたはダイナミックマイクの信号を受信できます。（XLR 経由でダイナミックマイクを接続する場合は、必ず「+48V（ファントム電源）」スイッチを OFF にしてください。）

+48V 電源は、+48V 電源を必要とするコンデンサーマイクを使用する場合のみ ON にしてください。

2. VU メーター

ここでは、このヴィンテージスタイルの VU メーターを通じてマイク信号のレベルをモニタリングできます。VU メーターの 0～100% の領域では、よりクリーンな音質を得られます。メーターの指針が「濃い黒色領域」に達すると、滑らかで心地よい高調波歪み、すなわち「温かみのある音質」を聴き取ることができます。

3. 入力音量つまみ

このつまみは、接続されたアナログマイクまたは楽器の入力レベルを調整します。

4. マイク / 楽器入力ジャック

これは非平衡型の 1/4 インチジャックで、楽器レベルの信号を入力するための端子です。ギター、ベース、キーボード、その他の電子楽器などを接続する際には、この端子を使用してください。

5. 電子管（チューブ／「バルブ」）

6922EH 電子管（一部の国では「バルブ」と呼ばれます）はプリインストール（事前に取り付け済み）されており、金属スプリングで支持された透明なカバーによって保護されています。この金属スプリングは、電子管を外部からの干渉（ノイズ等）から遮蔽する役割も担っています。

ユーザーは、機器本体を分解することなく、交換用の 6922EH 電子管か、付属の「チューブパック」に同梱された 3 種類の代替電子管のいずれかで、簡単に電子管を交換することができます。交換手順は単純で、保護カバーを螺脱（ねじを緩めて外す）した後、電子管を取り出すだけです。**電子管の交換を試みる前に、17 ページの「電子管の交換方法」を参照してください。**

6. LED ライト

これらの LED ライトは、電子管の周囲に円環状に配置されています。その目的は以下の 2 点です。

1. 機器本体が電源 ON 状態であることを示す（電源インジケータとしての役割）
2. ガラス製の電子管を照らす（視覚効果としての役割）

なお、電源を ON にした状態でも、電子管自体は発光しないことに留意してください。

リアパネル



1. 電源スイッチ

機器の電源を ON/OFF するために使用します。

2. 電源供給用 5 ピンミニ XLR ポート

電源ユニットのケーブルコネクタを接続するポートです。

3. 平衡式ラインアウト (XLR)

XLR コネクタによる平衡式アナログ出力端子です。

4. 48V ファントム電源スイッチ

このスイッチを押すと、XLR 入力を介して +48V のファントム電源が供給されます。ファントム電源回路はほとんどのコンデンサーマイクに適合しています。注意点として、必要のないマイクにファントム電源を供給しないようにしてください。詳細については、マイクのメーカー製品マニュアルを参照してください。

5. マイク / 楽器切替スイッチ

このボタンを使用して入力ソースを切り替えます。スイッチが突出した状態では「マイク」モードになります。ボタンを押し込むと「楽器」モードに切り替わります。

6. -20dB パッドスイッチ

このスイッチは、信号が UFO 内部のマイクプリアンプ回路に到達する前に、信号を 20dB 減衰させます。ボタンを押すとパッド機能が活性化されます。

7. 極性反転スイッチ

このスイッチを押し込むと、出力信号の位相 / 極性が反転します。

注：UFO を動作させるためには、付属の外部電源アダプターを接続する必要があります。

UFO チューブパック

UFO チューブパックには4本の高級電子管が同梱されており、トーンを調整したり、プリアンプをあらゆるセッションのニーズに合わせてたりするための多用ツールキットを提供します。ボーカル、ギター、ベース、アコースティック楽器の録音に関わらず、それぞれの電子管が信号に独特の「声」を与えます。

クリーン

- ・ 電子管：Electro-Harmonix 6922EH（プリインストール済み）
- ・ 特徴：中性的で透明感のあるサウンドで、高域が伸びやか
- ・ 最適用途：鮮明なボーカルやアコースティック楽器の録音

モダン

- ・ 電子管：Electro-Harmonix 12AT7EH
- ・ 特徴：明瞭な高域とタイトな低域
- ・ 最適用途：クリーンギター、ベース、リボンマイク

ヴィンテージ

- ・ 電子管：Sovtek 12AX7LPS
- ・ 特徴：温かみのある中音域と深いサチュレーション
- ・ 最適用途：ボーカルや高調波カラリング

ウォーム

- ・ 電子管：Sovtek 12AX7WA
- ・ 特徴：滑らかな温かみにヴィンテージ風のカラリング
- ・ 最適用途：あらゆる音源で安定した太いトーン

6922EH で滑らかな高調波歪みを出すためにゲインを上げたり、12AX7LPS で豊かなサチュレーションを探ったり、12AT7EH で詳細に満ちたモダンなトーンを楽しんだりするなど、UFO チューブパックは幅広い可能性を提供します。

注意事項：

クリーンの 6922EH とモダンの 12AT7EH はどちらも低ゲイン電子管です。
ヴィンテージの 12AX7LPS と 12AX7WA は高ゲイン電子管です。

電子管を交換するとレベルの差が生じる場合があります。低ゲイン電子管使用時のノイズ発生や、高ゲイン電子管使用時の歪み（サチュレーション）の増加に注意してください。

電源



UFO クラス A ディスクリートマイクプリアンプには、トランス（変圧器）が内蔵された専用の外部電源ユニットが付属しています。この電源ユニットには、長さ 1.5 メートルのケーブル（5 ピンミニ XLR コネクタ付き）と電源コードが装備されています。

UFO チューブプリアンプに付属する電源ユニットのみを使用してください。

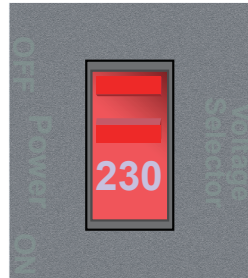
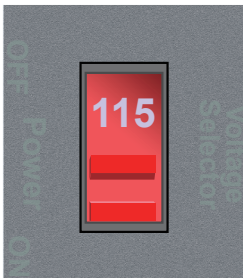
運用方法

使用前：

ご使用国の電源要件に従って、電圧セレクターを調整してください。この要件に細心の注意を払い、ご使用国の電源電圧に最も近い値を選択することは**極めて重要**です。

電圧スイッチには 2 つのオプションが用意されています。

115V または 230V.



例えば、英国と中国では通常の商用電源電圧が 240V であるため、ユーザーは互換性のある 230V を選択します。日本とアメリカでは、通常の商用電源電圧がそれぞれ 100V と 110V であるため、互換性があり且つ最も近い同等値である 115V オプションを使用します。

ご使用国に合わせて、電源ユニットの電圧を適切に選択することは極めて重要です。これを行わない場合、電源ユニットが損傷または破壊される可能性があり、さらに火災の危険性も生じます。

電源ユニットでご使用国に合った正しい電圧を選択した後、**必ず再度確認してください。**

UFO クラス A プリアンプを接続する前に、以下の手順をお読みください。

1. UFO プリアンプと電源ユニットの電源をいずれも OFF にし、且つ商用電源から切断した状態で、電源ユニット（PSU）の 5 ピンミニ XLR ケーブルを使用して UFO と電源ユニットを接続します。
2. **UFO 電源ユニットで選択されている電圧が正しいか確認します。**その後、電源コードを UFO 電源ユニットに接続し、さらに商用電源に接続します。
3. 音量／ゲイン（すなわち UFO プリアンプの音量、および UFO が接続される他のすべての機器の音量）を極めて低いレベルまたは 0 に設定します。
4. 電源ユニットの電源を入れる前に、ご使用国に合った電圧が選択されているか**再度確認**します。
5. 電源ユニットの電源を入れます。
6. UFO チューブプリアンプの電源を入れます。
7. 好みのレベルに音量／ゲインを調整します。

ユーザーは、UFO プリアンプをオーディオインターフェースのプリアンプを介してオーディオインターフェースに接続する場合、信号が 2 段階のプリアンプ（UFO プリアンプとオーディオインターフェースのプリアンプ）を通過することを留意すべきです。この場合、ゲインステージング（信号レベルの段階的調整）と音量制御に特に注意を払う必要があります。

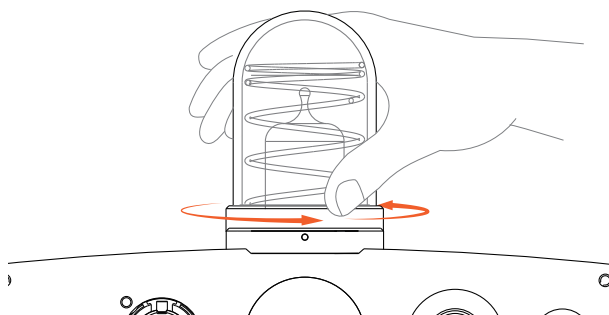
UFO チューブプリアンプのチューブ交換手順

チューブの使用寿命が尽きた場合、その交換は非常に簡単です。

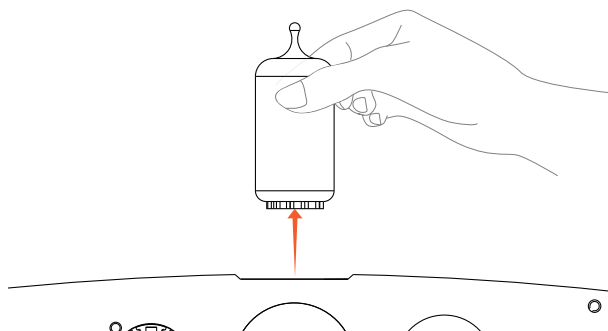
機器の電源プラグを抜き、電源ユニットから切断した状態にしてください。

UFO プリアンプの電源プラグを抜いた状態で電源を入れ、残留電力を放出させてください（まれに、電気機器は電源から切断した後も少量の電荷を保持することがあります）。数秒後に UFO の電源を切ってください。機器の電源が入っている状態、または電源ユニットに接続されている状態で、絶対にチューブを交換しないでください。さらに、チューブの交換を試みる前に、使用後チューブが十分に冷却するまで数分間待機してください。

ステップ 1: 透明なカバーを反時計回りに回してください。



ステップ 2: 次に、Electro-Harmonix 6922EH（またはその他の）チューブを取り外します。取り外し方は、チューブを掴んで上方向に引き上げるだけです。ガラス部分には触れないでください。金属部分だけを掴んで操作してください。

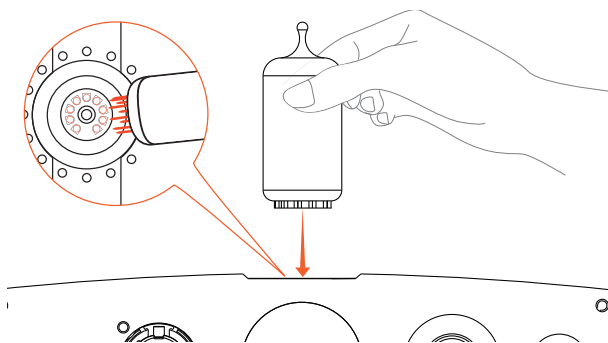


注意！

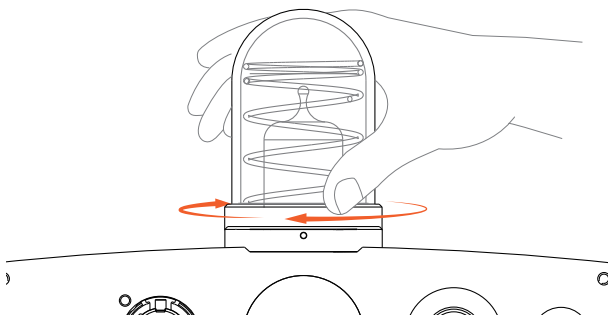
直近で使用した場合、チューブには熱が残留している可能性があります。必ず注意してください。また、チューブを過度に強く掴まないでください。チューブのガラス構造部分にも触れないでください。すべての電源供給が切断されていることを確認してください。

この作業は、有能力的な成人が行うべきです。不明な点がある場合は、資格を持つ電気技師に相談してください。

ステップ3: 新しいチューブを、対応するピンとソケットを合わせてUFO（プリアンプ）に差し込みます。



ステップ4: 以下に示すように、カバーを時計回りに回して装着し直します。



仕様

Gain	0dB - MAX: 68dB
Frequency response	10Hz-100kHz
THD	< 0.005%
Equivalent input noise	-130dB (61dB gain, 10Hz -20kHz, 50 Ω)
Dynamic range.....	131dB
Phase response.....	<5° (10Hz - 20kHz, + 22dBu output)
Output level	+35dBu(20Hz - 40kHz, 10k Ω
Mic Input Impedance	5k Ω 2x2.5k Ω
Mic output impedance	50 Ω 2x25 Ω
Phantom power	+48VDC
Power requirements	115/230 VAC, 50/60 Hz
Dimensions	193(L)x181(W)x 97(H) mm
.....	7.58(H)x 7.13(W)x 3.83(H) inch
Weight-UFO	1.348kg
Weight-Power	1.329kg

修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

情報、知識、および以下のようなダウンロードファイルについては、<http://support.iconproaudio.com>にあるオンラインヘルプセンターを確認してください：

1. FAQ（よくある質問）
2. ダウンロード（資料・ソフトウェア等）
3. 製品登録
4. 動画チュートリアル（操作指南動画）

これらのページでは、多くの場合解決策を見つけることができます。もし解決策が見つからない場合は、以下のリンク先にあるオンラインヘルプセンターでサポートチケット（問い合わせ票）を作成してください。当社のテクニカルサポートチームは、可能な限り速やかにご支援いたします。

「<https://support.iconproaudio.com>」にアクセスし、ログインしてチケット（問い合わせ票）を送信してください。

問い合わせチケットを送信した後、当社のサポートチームは可能な限り速やかに、ICON Pro Audio 機器の問題解決を支援いたします。

不良品を修理のために送付する方法：

1. まず、問題が操作ミスまたは外部システム機器に関連するものでないことを確認してください。
2. 製品本体を、エンドカード（端面パネル）と箱を含む元の梱包材に入れて梱包します。これは非常に重要です。梱包材を紛失した場合は、製品本体が適切に梱包されていることを確認してください。なお、工場仕様の梱包材以外を使用したことにより発生した損傷については、ICONは一切の責任を負いません。
3. ICON テクニカルサポートセンターまたは現地の返品承認先（Return Authorization 先）へ発送します。以下のリンクから、当社のサービスセンターおよび代理店のサービス拠点を確認してください：

米国在住の場合は、当社のヘルプセンター（<https://support.iconproaudio.com>）にアクセスし、テクニカルサポートチームへチケット（問い合わせ票）を送信してください。

ヨーロッパ在住の場合は、まずサポートチームにメールで問い合わせ、返信を待ってから、製品を以下の住所へ発送してください：

Sound Service GmbH
European Headquarters
Moriz-Seeler-Straße3 D-12489 Berlin
Telephone: +49 (0)30 707 130-0
Fax: +49 (0)30 707 130-189
E-Mail: service@sound-service.eu

香港在住の場合は、まずサポートチームにメールで問い合わせ、返信を待ってから、製品を以下の住所へ発送してください：

ASIA OFFICE:
Unit F, 15/F., Fu Cheung Centre,
No. 5-7 Wong Chuk Yueng Street,
Fotan,
Sha Tin, N.T., Hong Kong.
Tel: (852) 2398 2286
Fax: (852) 2789 3947
Email: info.asia@icon-global.com

追加の更新情報については、当社のウェブサイト（www.iconproaudio.com）をご確認ください。



天猫官方旗舰店



天猫店iconproaudio旗舰店

抖音号



抖音iCON艾肯

哔哩哔哩



B站iCONProAudio

中国地区用户

微信公众号



微信号iCON-PRO

官方售后QQ



4006311312.114.qq.com

Twitter



www.twitter.com/iconproaudio

Instagram



www.instagram.com/iconproaudio

Facebook



www.facebook.com/iconproaudio

Youtube



www.youtube.com/iconproaudio

Website



www.iconproaudio.com

Support



support.iconproaudio.com

Dashboard



iconproaudio.com/dashboard/

www.iconproaudio.com